



令和7年度(2025年度) 前学期

受講生募集

大分大学公開授業案内

大分大学は、日々の教育・研究・医療の成果を地域社会に還元して、地域との連携・共存を図り、その発展に貢献することを目指して、大学開放事業に取り組んでいます。

公開授業もその事業の一つです。公開授業は、決められた曜日・時限に開講される通常の授業を、学生と一緒に受講するものです。

みなさんの知的好奇心を満たすべく多彩な授業を公開しておりますので、この機会に是非ご応募ください。



開設期間

令和7年(2025年)4月9日(水)

～令和7年(2025年)7月29日(火)

対象者

本学公開授業に関心のある方ならどなたでも

※学歴等を問わず、どなたでも受講できます。ただし、公開授業は、大分大学の学生が受講する大学の正規の授業を、学生と一緒に受講するものであるため、科目によっては予備知識を必要とする場合がございます。お申込みの際は、次頁「科目等一覧」にて授業概要をご確認ください。

受講料

1科目につき、
14回～15回：9,638円、11～13回：8,591円、
7～10回：7,543円、5回：6,495円
国際健康コンシェルジュ養成講座：無料

※令和5年度(2023年度)前学期～令和6年度(2024年度)後学期の間に受講した科目と同一科目を再受講する場合は受講料が半額となります。また、「システムLSI設計実践演習」は令和5年度(2023年度)と令和6年度(2024年度)前学期に開講した「システムLSI設計特別講義」から、「英語ゼミナールE：英語スピーキングI」は令和5年度(2023年度)前学期に開講した「英語ゼミナールE：英語運用力養成訓練I」から、「サステナブルビジネスと起業」は令和5年度(2023年度)と令和6年度(2024年度)前学期に開講した「ベンチャー起業論」から授業科目名が変更になりましたが、授業内容はそれぞれ同一のため2年以内に受講される場合は受講料を半額とします。該当する方は、申込時に再受講である旨をご記入ください。

申込締切

令和7年(2025年)3月21日(金)

各授業の定員は10名です。ただし、科目によって別途定員を設けている場合がありますので、次頁「科目等一覧」の「授業概要」部分の記載をご確認ください。受付は**先着順**とし、定員になり次第締め切ります。定員に満たない科目については、受付期間を延長する場合があります。

問合せ先

大分大学教育マネジメント機構基盤教育センター
(事務担当：学生支援部教育支援課)

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地 TEL：097-554-7641(受付：平日9時～17時)
E-mail：kyokikss@oita-u.ac.jp ホームページ：https://www.he.oita-u.ac.jp/

その他

◎曜日、時限(時間)は都合により変更する場合があります。また、受講者数が少ない場合は不開講とする場合があります。
◎正規の授業科目ですが、公開授業では学期末試験は受講不可で単位の認定は行いません。

令和7年度(2025年度)前学期

1時限=9:00~10:30

2時限=10:40~12:10

3時限=13:10~14:40

4時限=14:50~16:20

5時限=16:30~18:00

No.	曜日	時限	区分	授業科目	授業概要	回数	学部・職名	担当教員	開講 キャンパ
1	集中講義	大学院	技術経営論 (MOT論)	研究や開発により、様々な製品やサービスを実用化するビジネスには、多くのステップが必要であり、その各ステップでは、リソース、具体的には知識や人材、資金などのマネジメントが必要である。本講義では、イノベーション関係、知的財産関係、マーケティング関係の理論を学ぶとともに、実際の企業のイノベーション創出事例を通じて技術経営に必要な知識を学習する。 (企業経営で要求される技術経営についての知識のエッセンスを一緒に学習しましょう。) ※4月9日(水)~8月10日(日)の間に10回受講してください。定員の制限はありません。 【授業形式】オンデマンド	10回	研究マネジメント機構 教授	松下 幸之助	-	
2	集中講義 (8~9月中予定)	大学院	システムLSI設計 実践演習	半導体関連分野で活躍できる技術者の育成・輩出を目指して、企業技術者や大分大学大学院生を対象に、システムLSI設計に必要な実践的な最先端の知識を、座学と実習によって体系的に会得してもらいます。 ※PCの簡単な操作を行えることが望ましいです。 ※連続した3または4日間で15回行います。詳細が確定後、改めてご案内を送付します。 【授業形式】対面	15回	理工学研究科	三浦 典之	旦野原	
3	集中講義 (オンデマ ンド講義)	教養	データサイエンス 入門	これからのデジタル社会において、数理・データサイエンス・AIを日常の生活、仕事等の場で使いこなすことが要求されます。この科目ではそのための基礎的素養を学びます。さらに、学修した数理・データサイエンス・AIに関する知識・技能を扱う際に、これらを説明し、適切に活用できるようになることをめざします。また、本科目は、文部科学省「令和5年度数理・データサイエンス・AI教育プログラム(リテラシーレベル)」に認定されています。 ※本科目は、講義ビデオや小テスト等を含むオンデマンド形式の完全オンライン授業です。 ※受講の前提条件は、高等学校卒業レベルの「数学」や「情報」で扱う学習内容の修得です。また、授業の中でMicrosoft Excelを使用します。 ※4月9日(水)~8月10日(日)の間に8回受講ください。 【授業形式】オンデマンド	8回	教育マネジメント機構 数理データサイエンス 専門部会	基盤教育 センター長 部会長	-	
4	集中講義 6月14日 ・15日	教養	国際健康コンサル ジュ養成講座	日本を訪れる外国人数は年々増加傾向にあり、今後もこの傾向は継続すると思われます。そこで本授業では、突発的な病気等で困っている訪日外国人を助けることができるように、病気等の症状を確認する基本的な英語・中国語表現と、疾患の重症度を判断できる基本的な医学知識、応急措置法および感染症に対する基本的な知識とその予防法を学びます。(海外旅行が好きな方や今後留学予定の方にも役に立つ内容です。) ※大分大学公開講座講義料規程第2条により受講料は無料です。 ※J:COMホルトホール大分サテライトキャンパス講義室で2日間の日程で開講します。 授業時間帯など詳細が確定後、改めてご案内を送付します。 【授業形式】対面	8回	医学部 准教授	大下 晴美 ほか	J:COM ホルト ホール 大分	
5	月	2	専門	経済政策論 I	現実の様々な経済問題を評価するためには、個々の事例について何らかの理論的枠組みを基礎として考察することがより有効です。その枠組みとしての、経済理論・経済政策についての基礎的な学問体系にふれることがこの講義の目的です。特に、ミクロ経済学と呼ばれる経済学分野の考え方をを用いて、市場経済の限界と政府の果たすべき役割について理解し、経済政策の基本的な考え方を展開します。(市場の成功の場合、市場が失敗する場合の経済学的な評価に関心をお持ちの方、どうぞおいでください。) 【授業形式】対面(講義形式、授業中に質問ができる授業)	15回	経済学部 教授	高見 博之	旦野原
6	月	2	専門	機械工学概論	積分や微分を用いた式の読み方を扱う授業です。「高校程度の微分積分の復習」や「微分方程式」は扱われませんが、数式が記載された理工系の専門書を自力で読むために不可欠です。配布資料は、「15時間で読む「機械工学の微分と積分」: Introduction to mechanical engineering in Japanese」(デザインエッグ株式会社)と同じで、サンプルはアマゾンジャパン合同会社のウェブ上で閲覧できます。(独学可能ですが、教室の雰囲気身を置いて学びたい方には公開授業参加の価値があります。) ※課題提出として、授業当日17時を目途に、手書きの解答を2MB以内のPDFに変換したファイルを、大分大学の学習支援システムMoodleにアップロードして頂きます。 【授業形式】対面(講義形式の授業)	15回	理工学部 助教	加藤 義隆	旦野原
7	月	2	教養	生涯学習論入門	この授業では、生涯学習の理論の基礎を知るとともに、ライフデザインと学習を関連づけ、身近な生活(家庭生活や社会生活、地域づくりとの関連など)の中で自分がどのような学習を行い活動していくかについて展望を持ってもらいたいと思っています。 ※講義に加え、グループに分かれての協議や発表なども行いますので、積極的な参加を期待します。 【授業形式】対面	15回	教育マネジメント機構 教授	岡田 正彦	旦野原
8	火	1	専門	経営史	産業や企業経営の歴史に関する授業です。経営史という学問について把握し、日本の産業や企業経営の歴史を江戸時代から一緒に考えていきます。モノやサービスなどがどう創りだされ、提供されてきたのか、それによる利潤はどう追求されたのかなど、企業家や経営者、企業による意思決定や活動内容をもとに考察していきます。渋沢栄一や松下幸之助、トヨタや日立製作所など具体的事例も交え説明します。(企業経営の歴史を確認し、これからの産業社会のあり方を一緒に考えてみませんか?) 【授業形式】対面(講義形式、授業中に質問ができる授業)	15回	経済学部 教授	渡邊 博子	旦野原
9	火	1	教養	共生社会論	年齢、性別、国籍、障害の有無など、様々な立場の異なる人々が生活する現代社会において、共生社会を実現することは重要な課題です。本講義では、直接現代社会の問題を取り上げるのではなく、戦前までの日本の歴史を振り返り、それぞれの時代における共生社会のあり方を検討していきます。過去の社会を検討することにより、現代社会を相対化し、多様な価値観が存在することを知ること、また現代の福祉問題を考えるヒントを得ることが本講義のねらいです。 【授業形式】対面(講義形式の授業)	15回	福祉健康 科学部 准教授	八木 直樹	旦野原
10	火・ 金	2	専門	電気磁気学2	専門的な電気電子工学の基礎を学ぶために、電気磁気学を4科目に分け、1年半かけて学習します。電気磁気学2では、静電容量と誘電体中での電界について、電気磁気学3では、磁界について学習します。これらの科目は、後期に開講される電気磁気学1の受講者を対象としていますが、基礎的なベクトル解析と電界、電位に関する知識を有する方は受講いただけます。 また、この2科目をまとめて受講されることをお勧めしますが、個別に受講いただいても問題ありません。教科書「基礎電気磁気学(改訂版)」(山口昌一郎著)を使用します。この授業は毎回録画され、受講生に公開されます。復習に役立てたり、都合で出席できなかった場合でも継続して学習できます。(専門的な内容ですが、興味のある方はぜひチャレンジしてみてください。) 【授業日】 電気磁気学2: 4月11日(金)~6月3日(火) 15回 電気磁気学3: 6月6日(金)~7月24日(木) 15回 【授業形式】対面(講義形式の授業)	15回	理工学部 准教授	片山 健夫	旦野原
11	火・ 金	2	専門	電気磁気学3	【授業日】 電気磁気学2: 4月11日(金)~6月3日(火) 15回 電気磁気学3: 6月6日(金)~7月24日(木) 15回 【授業形式】対面(講義形式の授業)	15回			
12	火	3	専門	現代英・米社会論	現代社会の中で、アメリカやイギリスにどのような問題があるのかについて社会情勢を文化や歴史・宗教などを通じて考察していきます。 ディスカッションやプレゼンテーションもしていただき、現代の英米社会を考えてみましょう。 多少英語教材を見せることはありますが、講義は基本日本語が中心ですので、安心してご参加ください。 (15回うちの1~2回はプレゼンテーションをしていただきます) 【授業形式】対面(講義形式の授業 学生とのグループワークがある授業 授業中に質問ができる授業 先生からの質問に答えたり発表したりする授業)	15回	経済学部 講師	朝美 淑子	旦野原
13	水	1	専門	老年看護学概論	高齢期を生きる人々に個別性のある看護を提供する上で基礎となる知識を学習します。主な授業テーマは、「私の老年観」「加齢とは、老化とは」「加齢に伴う心身機能・生活の変化」「高齢者の実像」「老年看護における倫理的課題」です。誰もが経験する老いについて若い学生たちと学びます。幸せな老いとは何か一緒に考えませんか。 ※授業日は、5月21日(水)~7月9日(水)です。 【授業形式】対面(学生とのグループワークがある授業 授業中に質問ができる授業)	8回	医学部 教授	三重野 英子 ほか	挾間

大分大学公開授業科目等一覧

No.	曜日	時限	区分	授業科目	授業概要	回数	学部・職名	担当教員	開講キャンパス
14	水	1	教養	福祉テクノロジー入門	この講義では福祉に関連した工学技術に関する話題を提供し、福祉分野における機器利用・工学的手法の役割や重要性を認識してもらうことをねらいとしています。具体的には、バリアフリーやユニバーサルデザイン、福祉機器や支援技術 (Assistive Technology) に関する考え方や事例、福祉工学技術に関する用語や歴史、研究概要などを紹介します。 【授業形式】対面 (講義形式、授業中に質問ができる授業)	15回	医学部 教授	池内 秀隆	旦野原
15	水	1	教養	学習ボランティア入門	学習ボランティアとは、自らの学んだ成果を地域の人々の学習や福祉活動に活用する取り組みのことで、公開授業では、ボランティアに関する基礎知識をふまえて、ボランティアの自他に対する意義について考えます。なお、学生は公開期間の後で実際にボランティア活動を体験しますが、公開授業受講者も希望により参加することを検討します。ボランティア実習は、福祉施設、放課後児童クラブ、幼稚園、NPOなどを予定しています。 ※講義に加え、グループに分かれての協議や発表なども行いますので、積極的な参加を期待します。 ※授業日は、4月9日(水)～5月7日(水)です。 【授業形式】対面	5回	教育マネジメント機構 教授	岡田 正彦	旦野原
16	水	1	教養	世界システム論	この講義では、経済的・社会的下部構造としての交換様式の諸類型-A: 互酬(贈与と返礼)/B: 服従と保護(略取と再分配)/C: 商品交換(貨幣と商品)/D: Aの高次元での回復-と、それに対応するおのおのの社会構成体について学修する。その過程を通して、世界システムの形成・展開過程を理解することを目指す。 【授業形式】対面 (講義形式の授業)	15回	経済学部 准教授	海 大汎	旦野原
17	水	2	教養	総合英語 I	大半がTOEICの試験を初めて受験する1年生クラスです。使用教材はTOEIC系の単語本と薄い問題集ですが、TOEICに特化せず総合的な英語力の向上を目指します。そのため、授業では語彙力の増強を目指すと共に、英語の慣用句や会話表現の習得演習も実施します。推測力向上のためのポイントも伝授します。また、英語や英語圏にまつわる雑学も扱っていきます。英語の苦手意識を克服したい方や英語の勉強をやり直したい方も歓迎します。「やればできる! やったらできた!」を実験してみませんか? 【授業形式】対面 (授業中に質問ができる授業 先生からの質問に答えたり発表したりする授業)	15回のうち14回を公開	教育マネジメント機構 特任教授	穴井 孝義	旦野原
18	水	2	教養	保育学基礎論	本授業では、人間発達の最初期にいる乳幼児期の子どもの発達をはじめ、乳幼児の発達を保障するための制度や乳幼児の子どもを育てる養育者や保育従事者のストレス、更に子どもをめぐる社会問題 (貧困や児童虐待等) について、グループの活動を通して理解を深めることを目的としています。(学生との議論を通して共に学び深めよう) 【授業形式】対面 (学生とのグループワークがある授業、授業中に質問ができる授業、先生からの質問に答えたり発表したりする授業)	15回	教育学部 准教授	齊藤 友子	旦野原
19	水	2	教養	文化人類学	私たちは無意識に「文化」というフィルターを通して身の回りの世界を認識しています。この講義では、文化が人間の考え方や振る舞いに与える影響について具体的な事例を通して学ぶとともに、「自文化を相対化する」という構えを身につけます。 【授業形式】対面 (講義形式、学生とのグループワークがあり、授業中に質問ができ、先生からの質問に答えたり発表したりする授業)	15回のうち12回を公開	経済学部 准教授	久保田 亮	旦野原
20	木	2	専門	異文化間コミュニケーション論	異文化間コミュニケーションを円滑にするものとするために必要な能力は、英語をはじめとする外国語運用能力だけではなく、語学力に磨きをかけて同時に、文化とコミュニケーションのそれぞれの特徴を適切に理解する必要があります。本講義では、術語・理論・モデルの学習に加え、具体的な事例の検討や体験学習を通して、異文化適応力を身につけるために必要な知識や技法を学習します。 【授業形式】対面 (講義形式、学生とのグループワークがあり、授業中に質問ができ、先生からの質問に答えたり発表したりする授業)	15回のうち12回を公開	経済学部 准教授	久保田 亮	旦野原
21	木	2	教養	地域における仕事と社会	地方創生は、人口を増やすことではなく、地方を起点とした経済・社会の関係性を増やしていくことが大切です。この講義では、地方が抱える仕事の種類や量の少なさを克服するにはどうすればいいか一緒に考えていきます。(地方で起きている新しい仕事と生活に関心のある方、どうぞお気軽に受講して下さい) 【授業形式】対面 (講義形式の授業、学生とのグループワークがある授業)	15回	経済学部 教授	石井 まこと	旦野原
22	木	3	教養	EUの政治経済	The goal of this module is to provide learners with: an in-depth understanding of the historical and contemporary development of the European Union (EU). This will include looking at some of the EU's key institutions, a selection of EU policies, and the process and impact of Brexit. At a time when the EU is facing multiple internal and external challenges, within and beyond its borders, this class will also seek to uncover the reasons behind these challenges. ※授業は英語で行われます。 【授業形式】対面 (This is a lecture-style class where students are encouraged to ask/answer questions. We also undertake small-group exercises when appropriate.)	15回	経済学部 教授	デイ スティーブン	旦野原
23	木	4	専門	サステナブルビジネスと起業	サステナブル視点に基づき、中小企業やベンチャー企業、スタートアップなどについて考える授業です。アントレプレナーシップ、イノベーションの歴史や本質、ネットワークやエコシステムなどについて把握し、ヒト・モノ・カネ・情報といった経営資源の活用仕方など起業や事業展開のための条件や手法も検討します。大分の企業や金融機関、行政の方々などにもゲストスピーカーとして登壇いただき、課題の深掘りとアイデアを創出します。(企業や組織の発展戦略を具体的に考えてみませんか?) 【授業形式】対面 (講義形式、授業中に質問ができ、先生やゲストスピーカーからの質問に答えたり発表したりすることもある授業)	15回	経済学部 教授	渡邊 博子	旦野原
24	金	1	専門	分子分光学	分子分光学は幅広い科学分野に根差しており、日常における光が関与する現象の理解にも役立ちます。分子分光学の基礎である光 (電磁波) の基礎知識を整理しながら、特に分子を観測する分光法について理解を深めます。具体的には、物質が光を吸収する原理、発光の原理を概説します。(基礎→展開→応用と段階を踏んで講義を進めていきます。原子、分子、電子を学んだことがあれば理解できます。) 【授業形式】対面 (講義形式の授業、授業中に質問ができる授業)	15回	理工学部 准教授	原田 拓典	旦野原
25	金	1	専門	社会政策論 I	社会政策では、働きがいのある労働や、暮らしやすい社会にするための手段について、われわれのできることを考えていきます。生活・労働・福祉にまたがる、これからの社会問題を考える視点を一緒に学んでいきましょう。労働・生活問題に関心のある方ならば、どなたでも歓迎いたします。 【授業形式】対面 (講義形式の授業、学生とのグループワークがある授業)	15回	経済学部 教授	石井 まこと	旦野原
26	金	2	教養	英語ゼミナールE: 英語スピーキング I	英語をたくさん話して上達を促進する授業です。(1)リスニングと発音、(2)日々の行動のひとりごと、(3)自分の選んだ話題で日本について会話、(4)英語による発想や中学文法の活かし方の解説。65歳未満で英検2級以上が目安です。教科書『英語で語るニッポン第2版』(大学で販売)。(受講者が友好的で意欲的に学び合っており、10年来の受講者も複数存在します。昨年は前後期とも8名ずつでした。初回のお試しだけでもどうぞ。) 【授業形式】対面 (学生とのペアワークがある授業 授業中に質問ができる授業)	14回	教育学部 教授	御手洗 靖	旦野原
27	金	3	専門	労働関係法 I	本講義は、「労働関係法 II」の講義と併せて日本の労働法の全体像を理解できるように行います。「労働関係法 I」では、主に労働基準法、労働契約法の基礎的内容と判例法理を理解し、職場で本来守られるべき法律上のルールを習得することを目指します。それだけでなく、現場で実際に生じている労働問題と、労働関係法の限界点を知り、問題への解決方法を考える力を養うことを目指します。 【授業形式】対面 (講義形式の授業)	15回	経済学部 准教授	小山 敬晴	旦野原
28	金	4	専門	異文化理解と英語教育	「なぜ英語は主語のすぐ後ろに動詞がくるの?」や「なぜ英語圏の人は家の中でも靴を履くの?」といった、英語や英語圏の文化に関する素朴な疑問に対し、「主観」や「推測」も交えながら学習者の「知的好奇心」を掻き立てるような解説例を紹介していきます。また、在籍学生にはグループ単位で「英語疑問リスト」からテーマを選び、「学習者が納得できる解説」を目指して「教える側になったプレゼン」を実演してもらいます。様々な疑問の解明を学生と一緒に楽しんでみませんか? 授業では一般的な英会話表現や慣用句の習得演習も毎回実施します。 【授業形式】対面 (学生とのグループワークがある授業、授業中に質問ができる授業、先生からの質問に答えたり発表したりする授業)	15回	教育マネジメント機構 特任教授	穴井 孝義	旦野原

交通アクセス

■大学まで【鉄道】

巨野原キャンパス

大分駅ーJR豊肥本線（15分）～大分大学前駅～徒歩（約10分）～大分大学

■大学まで【バス】

巨野原キャンパス

「大分駅前③・④のりば」もしくは「中央通りトキハ前①のりば」

◎「大南団地・高江ニュータウン」「大分大学」行き～(40分)～「大分大学正門」
もしくは「大分大学(構内)」下車

◎「戸次」「臼杵」「佐伯」行き～(40分)～「大分大学入口」下車 徒歩約10分

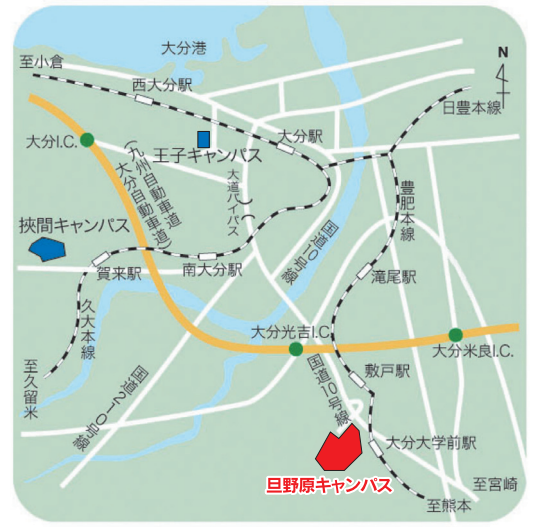
挾間キャンパス

「大分駅前⑤のりば」もしくは「中央通りトキハ前②のりば」

◎「大学病院」行き～(40分)～「大学病院」下車

※大学まで自家用車で通学も可能です。

挾間キャンパスまで自家用車で通学希望の場合は、申込時にその旨を記入ください。



お申込方法等

●申込フォーム<https://www.he.oita-u.ac.jp/2025aopenlec-4/>からお申し込みください。

右の二次元バーコードからもアクセスできます。(申込フォームから正しく送信されると「申込完了通知」が自動でメール送信されますが、届くまでに時間を要する場合がございます。1日経っても「申込完了通知」が届かなかった場合は、表面の問合せ先まで電子メールでご連絡願います。)



二次元バーコード

●電子メールに【①受講する科目名②氏名(ふりがな)③年齢④住所⑤電話番号⑥大分大学公開授業を知ったきっかけ(新聞折込チラシ、大学ホームページ、公共施設のチラシ等)⑦受講のきっかけ等】を記入してお申し込みも可能です。**ただし、電話、郵送、FAXでの申込みはできません。**※「総合英語I」、「英語ゼミナールE:英語スピーキングI」、「異文化理解と英語教育」をお申込みの方は、ご自身の英語検定の級またはTOEICの得点、英語使用経験等についてご記入ください。挾間キャンパスまで自家用車で通学希望の場合は、その旨をご記入ください。(巨野原キャンパスへの自家用車で通学希望の記入は不要です。)

●令和5年度(2023年度)前学期～令和6年度(2024年度)後学期の間に受講した科目と同一科目を再受講する場合は受講料が半額となります。また、「システムLSI設計実践演習」は令和5年度(2023年度)と令和6年度(2024年度)前学期に開講した「システムLSI設計特別講義」から、「英語ゼミナールE:英語スピーキングI」は令和5年度(2023年度)前学期に開講した「英語ゼミナールE:英語運用力養成訓練I」から、「サステナブルビジネスと起業」は令和5年度(2023年度)と令和6年度(2024年度)前学期に開講した「ベンチャー起業論」から授業科目名が変更になりましたが、授業内容はそれぞれ同一のため2年以内に受講される場合は受講料を半額とします。該当する方は、申込時に再受講である旨をご記入ください。

●申込時に記入いただく情報は、公開授業の実施において必要な書類(受講者名簿等)作成の他、公開講座、公開授業の案内に関する情報として利用します。

●申込多数の場合は**先着順**とします。受講の可否については、申込締切後1週間以内に電子メールでお知らせし、その後、受講可の方にはご案内書類(振込用紙等)を郵送します。申込締切から1週間以上経っても連絡がない場合は、表面の問合せ先まで**電子メール**でご連絡願います。

●授業プログラムが変更される場合があります。

●本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めるとともに、担当教員の指示に従ってください。

●本事業は授業時間内での学習を原則としており、授業時間外での質疑等や成績評価に関するレポート・小テストの採点については対応しかねます。

●受講にあたっては正規学生の学習の妨げにならないよう、ご配慮をお願いします。本学の規則に違反したとき、学校の秩序を乱したとき、その他受講生としてふさわしくない行為等があったときは、受講を停止する場合があります。その場合、納付済みの受講料は返還しません。

●原則として、納付された受講料は払い戻しできません。**科目によっては受講料の他にテキスト代及びその他の費用が必要になる場合があります。**

●キャンセル待ちの方もいらっしゃいますので、**やむを得ずキャンセルする場合は、必ずご連絡ください。**

令和7年度(2025年度) 前学期 大分大学学年暦

学 事	期 日	備 考
前学期授業開始	4月9日(水)	(注)
前学期振替授業	4月29日(火)	火曜日の授業(昭和の日)
〃	7月21日(月)	月曜日の授業(海の日)
〃	7月24日(木)	火曜日の授業
補 講 日	7月23日(水)	
予 備 日 ①	7月25日(金)	
予 備 日 ②	7月29日(火)	

(注1) 授業開始日は標準日を示したもので、学部・研究科で異なる場合があります。

※学年暦・学年カレンダーは令和6年(2024年)12月20日時点での予定です。

令和7年度(2025年度) 前学期 学年カレンダー

月	日	火	水	木	金	土	日	事 項
4月			1	2	3	4	5	9 授業開始
	6	7	8	9	10	11	12	
	13	14	15	16	17	18	19	
	20	21	22	23	24	25	26	
	27	28	29	30				
5月				1	2	3		
	4	5	6	7	8	9	10	
	11	12	13	14	15	16	17	
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29	30	31	
6月	1	2	3	4	5	6	7	
	8	9	10	11	12	13	14	
	15	16	17	18	19	20	21	
	22	23	24	25	26	27	28	
	29	30						
7月			1	2	3	4	5	21 月曜授業(海の日) 23 補講日 24 火曜授業 25 予備日① 29 予備日②
	6	7	8	9	10	11	12	
	13	14	15	16	17	18	19	
	20	21	22	23	24	25	26	
	27	28	29	30	31			

※学部によって、授業日が本カレンダーと異なる場合があります。その際は、授業の中で担当教員からお知らせがございます。